

平成22年度 施策評価表

施策名		スポーツ施設			担当部	教育委員会				
					担当課	生涯スポーツ課				
施策意図		スポーツの場が整い、区民が楽しくスポーツを続けている。								
現状と課題		<p>急激な高齢化社会の進行により、区民の5人に1人が65歳以上であり、「その中の3割がスポーツを行いたい」と考えている旨の調査結果がある。また、マーケティング調査によれば、約7割の区民が日頃から運動していないと回答している。この状況を踏まえ、より多くの区民がスポーツを行える機会の提供が急務であるとする。指定管理者には、区民ニーズにあった積極的なコース事業を展開するよう指導して行く。スポーツ施設については、引き続き老朽化した施設の改修、設備の更新を行い、利用者が安全にかつ安心して利用できる施設の提供を目指す。</p>								
成果指標		単位	指標根拠		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
1	スポーツ施設の 利用者数	万人	各施設の利用者 数	目標	162.00	163.00	165.00	188.36	194.04	
				実績	177.60	178.60	184.66	190.24		
2	身近なところにス ポーツ施設がある 区民の割合	%	政策・施策マーケ ティング調査	目標	52.90	53.20	54.00	54.00	54.00	
				実績	49.80	54.60	54.40	50.90		
3	-	-	-	目標	-	-	-	-	-	
				実績	-	-	-	-		
評価・ 分析	成果	<p>1 今年度は、温水プールの曲面サッシ工事を6ヶ月にわたり施行したが、利用者数は目標を上回った。この要因としては、他の施設、特に全天候化された陸上競技場トラック及びロングパイル人工芝化されたフィールドの利用人員が増加したことによるものである。</p> <p>2 結果として想定目標を下回ったが、施設数は前年度と変化がないため、回答者の居住地域による影響であると思われる。</p>								
	コスト	<p>施設整備については、老朽化が著しい施設から、順次改修、設備の更新等を行っている。施設改修や設備の更新については、その規模、物件等多種多様なパターンが考えられるため、単に前年度との比較は難しい。</p> <p>しかしながら、各年度における見積額等については、多事業者から徴取し、公園課、営繕課に提出することができ、コストを下げる努力を実施し、結果として、当初予算を大幅に下回る執行金額となっている。</p>								
成果向上 のための 取組方針		<p>平成23年度は、総合スポーツセンターの電気設備並びに給排水設備の改修工事を行う。期間については、平成23年10月から平成24年3月までを予定している。</p> <p>また、平成17年度に行った建物診断の結果を踏まえ、小規模な修繕、改修も計画的に行っていく。</p> <p>利用者のさらなる増加を目指すため、指定管理者独自にポイントカードを導入、トレーニングマシンの入れ替え、コース事業等の充実を図っている。</p> <p>今後、より一層区民がスポーツに気楽に参加できる機会を増すことを目指し、利用者のニーズを的確に把握し、その期待に応えられるよう、指定管理者を指導しつつ新たな施策を開拓していく。</p>								

# コスト分析表

年 度 平成22年度

所 属 28200000

施 策 2065

教育委員会 スポーツ課

スポーツ施設

期 間 平成17年度 ～ 平成22年度

(単位：千円)

		NO	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	38,000
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	0	1,275	1,194	1,815	2,043
		一般財源	(5)	200,709	930,927	1,197,043	1,015,483	876,362
	直接費	事業費	(6)	192,009	897,802	1,157,497	972,348	864,696
	職員人件費	人件費	(7)	8,700	34,400	40,740	44,285	51,709
		再雇用職員分	(8)	0	0	0	0	0
		(職員数:賦課)	(9)	1.00	4.00	4.85	5.21	6.23
		(職員数:配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	1.00	4.00	4.85	5.21	6.23
	調整額	間接費	(12)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費	(13)	0	127,380	120,713	126,367	127,462
		(加算)金利	(14)	0	15,475	11,331	8,061	7,023
		(加算)退職給与引当	(15)	900	2,800	4,365	3,647	4,361
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	900	145,655	136,409	138,075	138,846
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	201,609	1,077,857	1,334,646	1,154,708	1,055,251		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(21)	0	0	0	0	0
		地方債	(22)	0	0	0	0	0
		その他	(23)	20,446	22,414	23,878	7,353	0
		一般財源	(24)	816,762	876,019	1,025,567	948,263	0
	直接費	事業費	(25)	795,708	860,633	1,014,087	913,010	0
	職員人件費	人件費	(26)	41,500	40,320	45,650	42,606	0
		再雇用職員分	(27)	0	0	0	0	0
		(職員数:賦課)	(28)	5.00	4.80	5.50	5.26	0.00
		(職員数:配賦)	(29)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(28)+(29)	(30)	5.00	4.80	5.50	5.26	0.00
	調整額	間接費	(31)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費	(32)	123,380	123,380	123,380	123,380	0
		(加算)金利	(33)	17,014	30,950	26,806	8,061	0
		(加算)退職給与引当	(34)	3,500	3,360	4,950	3,682	0
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	0
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	143,894	157,690	155,136	135,123	0
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	981,102	1,058,643	1,214,873	1,090,739	0		



## 平成22年度 施策評価表

施策名		スポーツ事業			担当部	教育委員会				
					担当課	生涯スポーツ課				
施策意図		多様なスポーツの機会が提供されて、区民が楽しくスポーツを続けている。								
現状と課題		区民の体育・スポーツへの関心は高く、各世代の多様化したスポーツニーズに即したサービス提供は必須である。今後、さらに「いつでも」「どこでも」「だれでも」「いつまでも」のとおり、あらゆる世代が生涯を通じてスポーツを楽しめる「生涯スポーツ社会」の実現に努めなければならない。そのためにも、葛飾区スポーツ振興計画の指標する、1元氣と活力に満ちた「ひと」づくりの推進、2スポーツで区民が集う「うつわ」の整備・充実、3区民スポーツを支える「システム」の形成・発展に向け、体育協会、体育指導委員協議会など関係団体及び指定管理者と協力し施策の充実を図る。								
成果指標		単位	指標根拠		18年度	19年度	20年度	21年度	22年度	
1	スポーツを楽しんでいる区民の割合。	%	政策・施策マーケティング調査	目標	28.30	29.00	29.80	29.80	29.80	
				実績	26.40	28.80	29.80	29.40		
2	区・体育協会主催及び区後援の全スポーツ事業の延べ参加数	人	事務事業分析表上の参加者数の総和	目標	320,000	320,000	320,000	320,000	320,000	
				実績	286,962	273,346	258,540	278,675		
3	区人口比	%	成果指標2の人員(全事業延べ参加数)÷区人口×100	目標	72.74	73.00	73.00	72.00	72.00	
				実績	65.23	63.57	58.41	61.37		
評価・分析	成果	21年度は、「こやのエンジョイくらぶ」では、各事業を拡充する中で会員を増やし、区民へスポーツの楽しさ・健康への有益性を啓発に繋げた(3月末260名)。身近で気軽にスポーツに親しめる環境を整えるため、二つ目の地域スポーツクラブとして、22年3月水元・西水元地区に「オール水元スポーツクラブ」を立ちあげた(3月末201名)。								
	コスト	これまで実施してきた各種事業を、指定管理者や体育協会等と連携を図り、民との協働・連携・協力体制の構築に努めた。また、「かつしか地域スポーツクラブ」におけるクラブリーダーや体育指導員等の養成・育成を図り、スポーツが地域に根ざした形で、実施されるための指導者等の育成・発掘といった人づくりを進めた。								
成果向上のための取組方針		<p>21年度には体育協会と調整を図った上で、区主催の教室事業の運営委託に協力を求め、区民サービス向上の成果を挙げながら、コストも削減することが出来た。</p> <p>22年度は、この方針を更に進め、区が実施している教室事業などの各種事業を対象として、体育協会や指定管理者にも事業形態の見直しを図り、区民サービスの向上とコストの削減を一層進める。</p> <p>また、地域スポーツ活動を進める視点からも、体育指導委員が実施している体力テストやニュースポーツの紹介をとおして、区民の健康や体力づくりに関する啓発を進めながら、高齢者の体力づくりに関する体操指導員や障害者の水泳指導員の地域への派遣を行う。</p> <p>さらに、新たなスポーツの拠点として、こやのエンジョイくらぶ(南綾瀬・お花茶屋・堀切)、オール水元スポーツクラブ(水元地区)に続く、第3番目の総合型地域スポーツクラブの地域選定などの開設準備を進める。</p>								

# コスト分析表

年 度 平成22年度

所 属 28200000

施 策 2066

教育委員会 スポーツ課

スポーツ事業

期 間 平成17年度 ～ 平成22年度

(単位：千円)

		NO	平成18年度	平成19年度	平成20年度	平成21年度	平成22年度	
予 定	財源内訳	国庫支出金	(1)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(2)	0	0	0	0	110
		地方債	(3)	0	0	0	0	0
		その他	(4)	105	8,765	12,160	10,346	10,254
		一般財源	(5)	120,749	146,752	150,610	156,251	149,962
	直接費	事業費	(6)	62,432	83,350	92,243	90,166	87,642
	職員人件費	人件費	(7)	58,386	70,520	68,880	66,300	55,610
		再雇用職員分	(8)	0	1,647	1,647	1,815	10,450
		(職員数：賦課)	(9)	7.11	8.20	8.20	7.80	0.00
		(職員数：配賦)	(10)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(9)+(10)	(11)	7.11	8.20	8.20	7.80	0.00
	調整額	間接費	(12)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費	(13)	0	0	0	0	0
		(加算)金利	(14)	0	0	0	0	0
		(加算)退職給与引当	(15)	5,850	5,740	7,380	5,460	4,690
		(控除)コスト対象外	(16)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(17)	0	0	0	0	0
		調整額計 (13)+(14)+(15)-(16)-(17)	(18)	5,850	5,740	7,380	5,460	4,690
トータルコスト (6)+(7)+(8)+(12)+(18)	(19)	126,668	161,257	170,150	163,741	158,392		
実 績	財源内訳	国庫支出金	(20)	0	0	0	0	0
		都道府県支出金	(21)	0	2,500	3,500	1,657	0
		地方債	(22)	0	0	0	0	0
		その他	(23)	8,701	7,190	8,373	4,888	0
		一般財源	(24)	138,091	132,057	143,705	143,145	0
	直接費	事業費	(25)	76,015	76,449	83,038	80,164	0
	職員人件費	人件費	(26)	70,777	63,000	64,740	63,180	0
		再雇用職員分	(27)	0	1,300	780	1,586	0
		(職員数：賦課)	(28)	8.81	7.50	7.80	7.80	0.00
		(職員数：配賦)	(29)	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
		職員数合計(28)+(29)	(30)	8.81	7.50	7.80	7.80	0.00
	調整額	間接費	(31)	0	0	0	0	0
		(加算)減価償却費	(32)	0	0	0	0	0
		(加算)金利	(33)	0	0	0	0	0
		(加算)退職給与引当	(34)	5,810	5,250	7,020	5,460	0
		(控除)コスト対象外	(35)	0	0	0	0	0
		(控除)雑収入	(36)	0	0	0	0	0
		調整額計 (32)+(33)+(34)-(35)-(36)	(37)	5,810	5,250	7,020	5,460	0
トータルコスト (25)+(26)+(27)+(31)+(37)	(38)	152,602	145,999	155,578	150,390	0		

平成22年度 施策別事務事業一覧表

施策名	スポーツ事業				施策トータルコスト (千円)		担当部	教育委員会事務局	
					150,390		担当課	生涯スポーツ課	
事務事業名	成果指標				事務事業コスト(千円)			取組内容	職員が 直接関 与する 根拠法 令
	指標名(単位)	20 実績	21 実績	22 目標	20実績 増減額	21実績 増減額	施策内 割合(%)	効率性 の分析	
スポーツフェスティバル	各種イベントの延べ参加人数(人)	33,304	32,461	52,000	18,480	18,400	12.23	2	有
	—	—	—	—	-80			B	
区民スポーツ大会	大会参加者数(人)	22,121	26,020	29,500	16,944	15,706	10.44	—	無
	—	—	—	—	-1,238			B	
区民体育大会	区民体育大会・マスターズ大会の延べ参加人数(人)	40,099	40,033	44,000	26,137	26,193	17.42	—	無
	—	—	—	—	56			B	
スポーツ指導員養成	葛飾区スポーツ指導員登録者数累計(人)	473	580	650	6,832	6,599	4.39	3	無
	養成講習会の終了者数/参加者数×100(%)	98.50	99.07	100.00	-233			A	
体育指導委員	主催・協力事業参加人数(人)	79,088	80,116	92,000	12,731	11,946	7.94	2,3	有
	—	—	—	—	-785			B	
地域スポーツ活動推進	地区ロードレース大会の参加者数(人)	15,208	14,565	18,000	6,870	6,202	4.12	2,3	無
	健康体操の参加者数(人)	2,011	1,747	2,000	-668			A	
文化・スポーツ活動費助成	助成件数(件)	81	88	80	10,787	11,068	7.36	—	無
	助成対象者(人)	1,107	1,117	1,000	281			B	
体育協会助成	体育協会加盟団体主催事業の参加人数(人)	56,999	57,203	60,000	2,860	2,626	1.75	—	無
	—	—	—	—	-234			B	
統合型スポーツクラブ育成	地域スポーツクラブ加入者数(人)	177	461	500	28,929	29,339	19.51	1	無
	年間プログラム総参加人数(人)	0	15,158	21,000	410			A	
スポーツ教室	スポーツ教室の延べ参加人数(人)各教室の受付数×実施日数の総和)	8,213	8,565	8,600	25,008	22,311	14.84	3	無
	スポーツ教室の延べ参加者満足度(%) (アンケート集計)	1.79	1.71	1.75	-2,697			A	